

令和7年度ナンバーワンスクール&ステップアップスクール

櫛生小学校

ナンバーワン・スクール	領 域	道徳教育
	主 題 (副主題)	つながり学ぼう ふるさと大好き ナンバーワン -わたしもあなたも「楽」しく「生」きる-
	主題設定の理由	本校の位置する西祖谷山村には、「かずら橋」「襖からくり」「神代踊」をはじめ、豊かな自然と全国に誇れる文化や歴史がたくさんある。そこで、ふるさととの文化や歴史から学ぶ「ふるさと学習」を展開する。学校運営協議会の機能を活かすとともに、近隣の園・学校との交流、関係機関との連携を工夫することにより、「西祖谷ならではの」の多様な体験活動の充実を図る。地域の人々との交流や、地域の伝統・文化・特産物にふれることにより、ふるさとに誇りをもち、西祖谷が大好きな子供の育成をめざした教育活動を推進する。 その際、今年度の学校づくりにおけるテーマである「楽」しく「生」きるという視点を大切にしていく。これは、OECDが提唱する「ラーニング・コンパス2030」で教育の目的とされた「ウェルビーイングの実現」とも重なるものである。 櫛生小学校を地域の核として、郷土への想いを未来へつなげていく活動に取り組み、そこにかかわるすべての人が生きる楽しさを実感できるナンバーワンの学校をめざし、本主題を設定した。
ステップアップ・スクール	領 域	知育 徳育 体育 その他 ()
	主 題 (副主題)	学ぶ楽しさの最大化をめざす取組 -重点的な実践を通して-
	主題設定の理由	学校づくりにおけるテーマである「楽」しく「生」きるという視点から、児童にとっての楽しさを「人とかかわりの中で自らの成長を実感すること」とした。その実現に向けて、次にあげる重点的な取組を充実させることで、学ぶ楽しさの最大化をめざすことが、ナンバーワン・スクール実現に向けて大きな原動力になると考え、本主題を設定した。 ■□■学ぶ楽しさを最大化させる重点的な取組■□■ (1) 学びのスタンダードの定着と進化 ・3つの「きく力」の育成→聞く・聴く・訊く ・AARサイクルの導入→ Anticipation(見通し)・Action(行動)・Reflection(振り返り) (2) ステップアップ3本柱 ・SWPBSの推進→「わかった!」「できた!」が実感できる授業づくりや学校生活へ ・人権教育の推進→本校の人権課題を明らかにし、教職員・児童の人権感覚を高め、行動化へ ・教育DXの推進→個別最適化された学び・協働的な学びの充実へ(他校等との交流活動)